

THE 8

GRAN COUPÉ





1

THE NEW BMW 8 SERIES GRAN COUPÉ



2

DESIGN AND HIGHLIGHTS

- 26 The Vision
- 28エクステリア・デザイン
- 30インテリア・デザイン
- 36心を動かし続ける空間。
- 38至高の輝きのための、最高の技術。
- 42 Innovation
- 44 Dynamics

3

INNOVATION AND TECHNOLOGY

- The Vision 48
- BMWコネクテッド・ドライブ 50
- ドライビング・アシスト 52
- 快適性と機能性 54



4

EQUIPMENT

- 56 The Vision
- 58 BMW Individual
- 60 ボディ・カラー
- 62 シート・マテリアル&カラー、
インテリア・トリム、インテリア・カラー



さらなる情報と、駆けぬける喜びを。
「BMW カタログ」アプリ

今すぐアプリをダウンロード。
いつでも、どこでも、走りの喜びをあなたの手のなかに。



➡ www.bmw.co.jp/8grancoupe



勇気について、お話ししましょう。
今、なぜ勇気が必要とされているのか。

勇気とは、孤高で、かつ破壊的です。
勇気はつねに私たちを問い質し、すべてを打ち砕き、
新たな目覚めをもたらします。
私たちすべてに必要なのは、大胆なる勇気。
求められるのは、斬新な発想を持つ前向きな人です。

私たちは、信じています。
誰より先に立つ人々を。
停滞や後退に抗う人々を。
勇気とは、ただ前へ進むこと。
明日を変革する文化の先駆者を突き動かすこと。
まったく新しいなにかを生み出すこと。
卓越の、その先へ至ること。

今、新たなラグジュアリーが誕生します。
勇気あるあなたに、届けるために。





WHEN POWER CREATES DYNAMICS AND AESTHETICS
CREATES JOY, THERE IS PERFECTION, WHICH SURPASSES
EVERYTHING.



A PERSONALITY BETWEEN AMBITION AND EMOTION, BETWEEN
PRESENCE AND EXTRAVAGANCE – THE HEART RECOGNISES FROM
THE VERY FIRST ENCOUNTER WHAT WORDS CAN ONLY DESCRIBE.

DISCIPLINE. COMPOSURE. RETICENCE. THERE'S A TIME
FOR ALL OF THAT. BUT THERE ARE MOMENTS WHEN
PERFECT, UNCONDITIONAL ENTHUSIASM IS THE ONLY
CONCEIVABLE REACTION.





ONE SECOND. ONE LOOK. ONE SINGLE GESTURE.
WE RECOGNISE TRUE CHARISMA IN A FEW MOMENTS.
BUT WHEN WE ENCOUNTER IT, THE REST OF OUR PATH
CHANGES.



THINGS THAT ONLY SERVE THEIR PURPOSE MAY TAKE US
FURTHER. BUT A NEW WAY OF THINKING IS NEEDED TO
GET TO WHERE THE FEELING OF ABSOLUTE FREEDOM
ARISES FROM HEIGHT, WIDTH AND LENGTH.

IS SIZE A PHYSICAL DIMENSION? ABSOLUTELY. BUT SOMETIMES,
RARELY, A SINGLE ENCOUNTER MANAGES TO MAKE US FEEL WHAT
THIS TERM CAN REALLY MEAN.







WHEN SOMETHING IS SHAPED IN SUCH A WAY THAT IT CAPTIVATES
LOOKS AND AROUSES EMOTIONS, THE INNER VALUES RECEDE INTO
THE BACKGROUND. UNLESS THEY OUTDO EVERYTHING ELSE.



AN UNMISTAKABLE CHARACTER.
AN AESTHETIC STATEMENT
THAT OVERRIDES ANY RESISTANCE
WITH CLASS. AFTER AN ENCOUNTER
WITH PERFECTION, COMPROMISES
NO LONGER HAVE A PLACE IN LIFE.



2

「ラグジュアリーは、感性を 駆り立てるものでなければならない」

新たなる理想形の探求と発見。

BMWグループのチーフデザイナー、エイドリアン・ファン・ホーイドンクが、究極のラグジュアリー・セグメントにおける新しいデザインについて語ります。

Bayerische Motoren Werke (BMW) の名を冠したモデルが、BMWラインアップに新たな世界を開きました。あなたの考える、現代のラグジュアリーとはどのようなものですか？

私たちは、お客様に対して、ラグジュアリーとはかくあるべきだというような押し付けをするつもりはありません。ただ、魅力的で多様性に富んだものを提供したいと考えています。ラグジュアリーの概念は、世界中で国によってずいぶん異なります。ただし、どの国でも明らかに共通しているのは、プライベートの時間がますます重要視されている、ということです。それは、グローバル化するこの世界で最も価値あるものとなりつつあります。

モビリティに完璧さや洗練が求められていることについて、どのようにお考えですか？

現代のモビリティ社会において、私たちはさまざまな交通手段を利用し、かつてより多くの時間を費やしています。クルマは、今や車輪の付いた個室とも呼べる存在となりつつあり、人々はそのなかで、なるべく快適に過ごしたいと考えています。ステアリング・ホイールの触感やインテリア素材といったものに高い完成度が求められ、見た目のすっきりしないラインやパーツなどは好まれません。多くの人は、クルマのインテリアを自宅のリビングルームと同じように、五感が軟ぶ上質なものに囲まれたいと思っているのです。

エクステリア・デザインで、最も大きなチャレンジとなったのは、为什么呢？

ラグジュアリーは、クルマの外側にも反映されていなければなりません。

英語には「sophistication (洗練)」という美しい言葉があります。BMWには、世界の4大拠点で700名を超えるデザイナーが働いており、絶えず互いにアイデアを競い合える環境があります。そこから生まれる、ディテールの一つひとつが明確な表現を持っています。デザインは、最上級の品質と耐久性を表現すると同時に、あらゆる瞬間を有意義かつ美しく彩るため、感情を駆り立てるものでなければなりません。それらを体系化し、私たちはラグジュアリーの概念やモデル・ラインアップをつくりあげていきます。さまざまな表現スタイルで、現代的なセダンやエレガントかつスポーティを極めたクーペだけでなく、きわめてラグジュアリーな空間が広がるクルマを新たに創出しています。

新しいデザインでは、共通してボディのラインが抑えられているように見えます。デザインにおけるラグジュアリー要素を削ることで、逆にラグジュアリーを際立たせるという意図はありましたか？

今回の手法で、デザインはより明快かつモダンとなり、なによりエモーショナルになりました。エクステリアの豊かな表情が前面に打ち出され、ボディそのものの卓越したダイナミクスが以前よりさらに強調されています。極限まで削ぎ落とされ、きわめて精巧に引かれたラインは、ボディ表面に施された美しいグラフィックスをさらに際立たせています。BMWの個性であるスポーティネスを損なうことなく、よりパワフルで洗練された官能的なボディになりました。これを可能にしたのは、あらゆる角度からの理想のグラフィックスを一つずつ精査し尽くしたからです。BMWが生み出すクルマは、それがどのような体験を与えてくれるか、一目でわかるものでなければなりません。とくに、大型でラグジュアリーな車種では、際立つエクステリア・デザインに加え、インテリアにおいても極限まで快適性を高めています。自由であること、そして心からくつろげること。それこそが、BMWのすべてなのです。



その個性は、 ラグジュアリー・クーペに 新たなる境地を切り拓く。

真のスポーツカーを完全なる存在へと引き上げる、
ゆとりに満ちた室内空間。
ニューBMW 8シリーズ グラン クーペの独創的なデザインは、
その類稀なる才能を雄弁に物語っています。

感性を刺激する面。感情を解き放つ線。

ひと目でそれとわかる、力強さと独創に満ちた個性。
BMWの美学に新たな解釈を加える、独自のデザイン言語を採用した
ニューBMW 8シリーズ グラン クーペ。その挑戦は、
限らないダイナミクスと優美さを兼ね備えた比類なきスタイルを
生み出しました。フロント・ビューにおいては、たくましさを
象徴する面の構成とボンネットの精緻なラインが、見る者に無限のパワーを
印象づけます。下方へ向けてワイドになる特徴的な形状の
キドニー・グリルは、やや高めに設定されたフラットなヘッドライトと
相まって低重心でスポーティなモデルの個性を強調。
サイド・ビューでは、ゆるやかに流れるルーフ・ラインがクーペの
官能性を際立たせています。そしてモダンな解釈を加えられ、
より屹立したデザインとなったホフマイスター・キンクが伸びやかな
サイド・ウインドーのシルエットを引き締め、
BMWの伝統と崇高な美しさを際立たせます。面と線が織りなす躍動的な
シルエットは、風を切り裂くニューBMW 8シリーズ グラン クーペの
悠然とした風格をはっきりと浮かび上がらせます。そして控えめな第3の
ラインは、ドア・ハンドルと寸分違わず調和しながら陰影を増し、
やがてははっきりとしたショルダー・ラインを描いて、このモデルの
比類なき存在感を周囲へと誇らしげに示します。そのショルダー・ラインは
同時に、ワイドで威厳に満ちたリヤ・ビューにもさらなるアクセントを添えます。
BMWのクラシックなクーペ・モデルに着想を得たルーフ・ラインは、
リヤ・ウインドーをなだらかに下りながら2つのフィンのように徐々に
せり上がり、テール・エンドへと抜けてゆきます。このような造形は、
他の車種においてはハンドメイド・モデルにしか見られないものです。



真のスポーツカー。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペにおけるすべてのデザインは、
私たちにただ一つのことを訴えかけます。それは、あらゆる角度で
前へ進もうとする無限の推進力を感じさせながら、ドライバーの心を
駆り立てるピュア・スポーツカーの本質です。フロント・エプロンの
大型エア・インテークをはじめ、すべてのデザイン・エレメントは
それぞれに最大限の機能と視覚的效果を発揮するように設計されています。
力強さを感じさせるボディの比率と特に長いホイールベースは、
4つのドアを備えているにもかかわらずダイナミックかつ
明確なスポーツカーの輪郭を現出させます。
そしてワイドなトレッドとたくましく張り出したリヤ・ホイール・アーチが、
その印象をさらに引き立てます。ニューBMW 8シリーズ グラン クーペは
路上に佇んでいる時でさえ、まるでいつでも前へと飛び出す用意が
できているかのようです。最大のスポーティネスをはらんだ
そのデザインのうち、とりわけ美しいラインを誇る独立したトランク・リッドは、
このモデルの類稀なスポーツ性能を強烈に印象付けています。
エキサイティングなフォルムが、考えめかれた機能性との融合を
果たした時に生まれる傑出したダイナミズム。
それこそが、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペなのです。



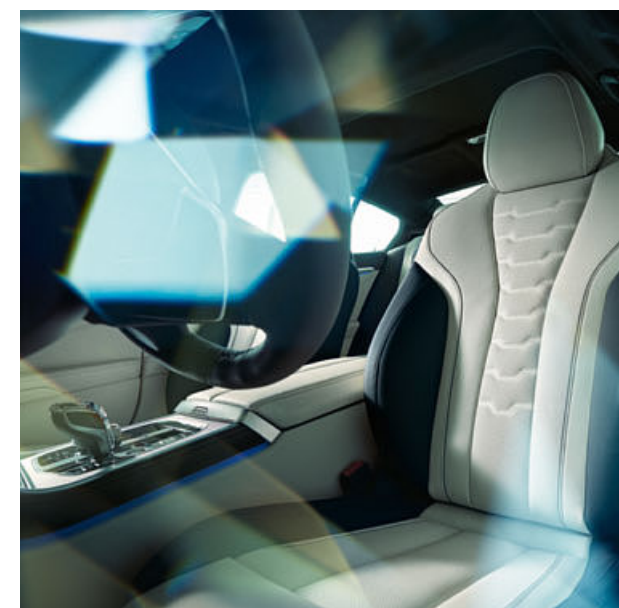
その空間は、 人生をひとときわ豊かなものにする。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのインテリアをひと目見れば、そこに一切の妥協がないということはすぐにわかるでしょう。そして同時に、スポーティネスとラグジュアリーが最高の形で表現されていることも。乗り込んだその瞬間から、エキサイティングな体験は始まっています。

非の打ち所のないコックピット体験。

コックピットに身を置けば、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのスポーティなDNAをはっきりと感じ取ることができます。あらゆる線、あらゆる面、そしてあらゆるディテールが、走り出す前から非凡なドライビングを予感させるのです。心躍る体験は、パワフルなエンジンに火を入れるところから始まります。マルチファンクション・シート*がドライバーと助手席の乗員に快適な座り心地を提供すると同時に、ダイナミックな走行シーンにおいても身体を完璧にホールドします。フロント・シートの間には、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのためにデザインされた、スポーツカー特有のワイドでダイナミックなフォルムを成すセンター・コンソールがあります。ドライビングに関するすべての機能が集約されたこの場所へ精密に組み込まれたアンビエント・ライトが、夜間でもリヤからフロントに流れるラインでドライバーの視線を誘い、自然に意識を前方へ集中させます。

*モデルにより装備の設定が異なります。



身を沈めた瞬間、 すべてのシートが心を沸き立たせる。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペにおいてスポーティな走りの愉しみを味わえるのは、フロント・シートだけではありません。リヤ・シートにおいても、走り出してすぐに気分の高揚を感じられるはずです。その秘密は、リヤ・シートのシングル・シート・フォルムにあります。その形状は運転席のシートと同じく、ダイナミックな走行時にも理想的なホールド感と包み込まれるような安心感をもたらすとともに、スポーツカーにふさわしい雰囲気をも、室内にもたらしのです。





全身で感じる、 絶対的な自由。

極めてスポーティでありながら、同時に快適な空間を手にする。ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのインテリアは、このモデルを通して望むすべてを手にすることができるということを、特にその広々とした室内をもって象徴的に示しています。

「自由な空間」というラグジュアリー。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペに乗り込めば、心を満たす真に「自由な空間」がそこに広がっていることを実感することができます。これまでのグラン クーペ以上にゆったりとした座り心地。頭部や肩、膝、脚のいかなる部分にも最大限のスペースが設けられ、乗員はよりリラックスした姿勢でドライブを愉しむことができます。長くなったセンター・コンソールは、コックピットから流れるようにリヤへと延びて「自由な空間」の印象をより強めています。折りたたみ式のセンター・アームレストとともに、明確に区分された2つのシングル・シートが、それぞれの乗員に最高の時間を届けます。



光と空気が奏でるラグジュアリー。

電動パノラマ・ガラス・サンルーフ*は、あらゆる場面において車内を開放的な雰囲気満たします。リヤ・ウインドーまでひと続きとなった大きなガラス面は、外観においてニューBMW 8シリーズ グラン クーペの流麗なフォルムをいっそう強調するアクセントとなり、また室内においては、視界を広げるとともにすべてのシートへと光を届け、風通しの良い環境をもたらします。周囲が暗くなればアンビエント・ライトが点灯し、特別な雰囲気を演出。LEDの間接照明と、輪郭を縁取るように配された無数のライト・エレメントが、さらなる空間の広がりを感じさせます。インテリアを寛ぎに満ちた雰囲気包み込むアンビエント・ライトは、好みに応じてカスタマイズすることも可能です。

*オプション

すべてのディテールに見惚れる。

目にする。乗り込む。走り出す。
 ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのインテリアに
 初めて触れる時、あなたはこの空間が
 いかに格別なものであるかを認識するでしょう。
 そしてその最高の出会いが、
 かつてない体験への入口であることをも。

視覚を満たすディテール。

ドアを閉じたその瞬間、あなたは日常のすべてから解放されます。
 なぜなら、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのインテリアには
 非凡なる世界、つまり走るたびに新たな発見へとドライバーを導く、
 最高品質の素材や熟練の技術が生み出した独創的な世界が広がっているから
 です。選びぬかれたラグジュアリーな素材と巧緻な仕上げは、
 室内の表情をいっそう魅力あるものになっています。
 たとえば、コックピット周辺からドアのアームレストに至るまで
 惜しみなく使用された高品質なレザーや、センター・コンソールに施された
 精緻なディテールがあまねく視線を惹きつけます。
 魅力的なガラス仕上げの「クラフテッド・クリスタル・フィニッシュ*1」は、
 セレクター・レバー、スタート/ストップ・ボタン、iDriveコントローラー、
 音量調整といった操作部に輝きを与え、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペ
 に気品あふれるオーラを纏わせます。



感覚のシンフォニー。

その音響は耳から入り、心を直に震わせます。
 4つのケブラー・ミッドレンジ・スピーカーと3つの
 ノーマル・ミッドレンジ・スピーカー、3つのダイヤモンド・ツイーターと
 4つのノーマル・ツイーター。そしてロハセル製コアを搭載した
 2つのサブ・ウーファー。さらに10チャンネル・アンプとマイクロフォンで
 サポートされたシステムが、走行状況に応じて
 スピーカーを効果的に制御し、ダイナミックで感動的なサウンドを響かせます。
 Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム*2は、
 選び抜かれた素材と高度な技術の融合により、
 最高レベルのオーディオ体験を生み出します。

※ Bowers & Wilkins はBowers & Wilkins®社の登録商標です。

*1：モデルにより装備の設定が異なります。
 *2：オプション



心を動かし続ける空間。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのなかでは、象徴的なデザインと非凡なる空間が

美しく結びついています。それは常識にとらわれることのない、

トーマス・ヘザウィックの作品にも通じるところがあります。

このロンドン出身の世界的に著名なデザイナーは、

ニューヨークの新たなランドマークとして話題を呼んでいる建築物『ヴェッセル』を完成させました。



もしかしたら、トーマス・ヘザウィックが最も耳にした言葉は「Wow!」という感嘆の叫びかもしれません。しかし、それは不思議なことではありません。なぜなら、このイギリスの建築家はセンセーショナルな空間を生み出すことを何よりも得意としているからです。彼が創出する空間は人々へ驚きと崇高な印象を与えます。ニューヨークに完成させた作品『ヴェッセル』は、世界最大級の“建築彫刻”です。訪問者が実際に登ったり降りたりすることができる“建築”であると同時に、遠くから望む楽しみをもたらす“彫刻”でもあることから、この作品は“建築彫刻”と呼ばれます。

マンハッタン你再開発地域に象徴的な建築物を作るにあたり、投資家たちは慎重かつ大胆に選考を進めました。その結果、彼らがトーマス・ヘザウィックを選出したことは必然だったと言えるでしょう。ヘザウィックはすでにケープタウンに在るMOCAA（アフリカ現代美術館）のために、文化財として保護されていたかつての穀物倉庫を高さ30mのコンクリート・チューブを用いて改築し、訪れる者を包み込む荘厳な空間を創り出していました。またロンドンでは、鉄道の石炭置場であった2つの建物を独自の手法により改築し、ショッピング・センターへと変貌させました。『コール・ドロップス・ヤード』と名づけられたこの作品では、従来の切妻屋根に大胆な反りを持たせて2つを向き合わせることで、非常に独特な空間を生み出すことに成功しました。さらにシンガポールでは大学の施設を手掛けました。まるでミツバチの巣を思わせるこの作品は、実に12棟もの円柱型タワーが密集して形作られています。広大だけの無味乾燥なフロアを避けることを念頭に設計されたこの建物は、タワー同士を結ぶアトリウムにもヘザウィックならではの独創的な曲線が描かれ、居心地の良い空間を生み出しているのです。

ヘザウィックは『ヴェッセル』を含むすべてのプロジェクトにおいて成功を収めました。そして現在は、デンマークの建築家集団BIG（ビャルケ・インゲルス・グループ）とともに、カリフォルニア州マウンテンビューにおいて、Google社の新たな本社ビル設計に取り組んでいます。巨大な方形屋根の下に幾つもの建物が建ち並び、コミュニケーション・スペースやフレキシブルなワーキング・スペースが設けられる予定です。ヘザウィックの建築家としての成功において特に注目すべき点は、彼が一度も専門的に建築を学んだことはなく、専ら3Dデザインを学んできたことです。そしてそれこそが、彼が生み出す空間に一貫した、そして唯一無二の特徴を与えてきた重要なポイントだと言えるでしょう。「私にとっては、いかなるプロジェクトも3次元元なのです」とヘザウィックは語ります。これは非常に大きな意味を持ちます。彼は個々の分野ですでに形成されてきた基準を、決して自分の仕事に当てはめようとはしないのです。この独自のアプローチこそが、現在の名声をヘザウィックにもたらしたのかもしれない。

PHOTOS: COURTESY OF MICHAEL MORAN, FOR RELATED-OXFORD, IMAGO IMAGES, HUFTON+CROW



トーマス・アレクサンダー・ヘザウィックはイギリス出身のデザイナーであり、ロンドンに拠点を構えるデザイン事務所「ヘザウィック・スタジオ」の創設者でもある。1990年代末より、イギリスで最も優れたデザイナーの一人に数えられている。

その存在は、レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロとも比べられるほどのものになっています。歴史に名を刻む2人は、ご承知のとおりデッサンに始まり絵画や彫刻、さらには建築に至るまで、分野の垣根を越えて活躍した偉大なる芸術家です。

しかし、数々の称賛を受けてなお、トーマス・ヘザウィックの謙虚な態度はいささかも変わることはありません。「私は、自分の好みについては関心がないのです」という言葉が示すように、彼は常に客観的な根拠を求めており、「作品で私自身を表現したいわけではありません」と断言します。1970年生まれの彼は、自分を主体に据えて話すことはほとんどなく、常に自らのチームである「ヘザウィック・スタジオ」をその思索の中心に据えています。デザイナーズ・ブランドの服に身を包んだカーリー・ヘアの彼は、今や200名を超えるスタッフのモチベーターであり、アイデアの源泉であり、スタジオを率いる聡明かつ冷静なリーダーです。しかしひとたびプロジェクトについて話し出すと、平凡な結果では決して満足しないという純粋無垢な

情熱が確かに伝わってくるのです。一方でヘザウィックは、人々を驚かせたいという思いを抱きながら、常に現実的な側面を意識することをも忘れません。「私たちはいつも問題の解決策を見つめようとしています」と、彼は自身のアプローチについて解説します。このアプローチは、ハドソン・ヤードと呼ばれるマンハッタン広さ11ヘクタールの再開発地域において、その無機質な空間に『ヴェッセル』という魅力的なスポットを生み出したことに最も良く表れています。「古いインドの井戸から着想を得たのが『ヴェッセル』です。水場へとつながる階段の形状からインスピレーションを得て、そこから、人々のための円形劇場を創り出せないかと考えてみたわけです」と、ヘザウィックは語ります。そして同時にその“建築彫刻”は、SNSが普及した現代のコミュニケーションについても深く考慮されています。『ヴェッセル』はInstagramをはじめとしたSNSと非常に相性が良く、さまざまな角度からのマンハッタン眺めを愉しめるほか、タージ・マハルやエッフェル塔のようなランドマーク的なモニュメントとしても機能します。ヘザウィックは「何をどのように作るべきなのか、という基準はどこにもないです。生み出したものが人々にまたない瞬間を提供することを、私たちはただ望んでいます」と述べました。その言葉の通り、『ヴェッセル』が示す可能性はほぼ無限であり、そこには自由の精神が漲っています。遠くからも人を惹きつけるこの象徴的な作品は、完成と同時に、すでに成功していたと言えるでしょう。





至高の輝きのための、 最高の技術。

詳細なアドレスを知らなければ、その場所を誰も見つけることはできない。

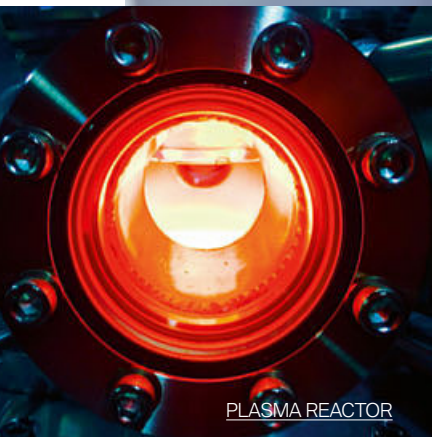
サンフランシスコの南、シリコンバレーを拠点とするダイヤモンド・ファウンドリーにおいては、
厳重な機密の保持が課せられている。入口に看板はなく、またWEB上のポータル・サイトもない。

2階建ての建物の奥に何が隠されているかを推測できるものは一切排除されている。

なぜなら、彼らがそこで生み出しているものは、一回の製造で数百万ドルを生み出すダイヤモンドなのだから。



ダイヤモンド・ファウンドリーの心臓部。
その広大な空間には、
技術の粋を集めて開発された
20台のプラズマ・リアクターが設置されている。
ダイヤモンドはこのなかで製造される。
ソーラー・エネルギーで作動する
高圧インキュベーターは、
極めてエネルギー密度の高い
ガス雲を生成することが可能だ。



このプラズマと呼ばれる物体は赤熱し、太陽と同等の高温になりながら非常に多くの炭素原子をその内に含む。新たに製造される石のベースには、すべて天然のダイヤモンド粒子が使用される。そこへ炭素原子が幾層にも折り重なり、美しい結晶構造を作り出すのだ。この方法で9カラットのダイヤモンドを作るには、2週間もの時間がかかる。出来上がるのは、鉱山で産出されるものと化学的にはまったく同じダイヤモンドだ。異なるのは、より純度が高い、というただ一点のみである。

2019年には、ダイヤモンド・ファウンドリーの年間生産量は10万カラットから100万カラットへと増大する予定である。

51歳のマーティン・ロッシュアイゼンは、シリコンバレーにおいて「シリアル・アントレプレナー（連続起業家）」と呼ばれている。大学卒業後に故郷であるミュンヘンを離れ、カリフォルニアの名門大学であるスタンフォード大学で博士号を取得するため、アメリカへと渡った。1992年には情報科学の博士号を取得。新たな友人のなかには、検索エンジンGoogle*の父として良く知られるラリー・ページやセルゲイ・ブリンなどいた。ロッシュアイゼンは博士号を取得すると、立て続けにインターネット関連企業を3社設立し成功を収める。そして2002年、太陽電池の劇的なコスト削減を目的としたナノソーラー社を設立。彼はその際に、ダイヤモンド・ファウンドリーのアイデアを思いついたという。「私たちはナノソーラーにおいて、ダイヤモンドの製造と似たようなテクノロジーのプラットフォームを利用し、フィルム型太陽電池を製造していたのです」と語る彼のチームは3年間にわたり、ダイヤモンド製造に適したプラズマ・リアクターの設計に取り組んだ。2012年、エンジニアのジェレミー・ショルツ、カイル・ガザイと共同でダイヤモンド・ファウンドリーを設立すると、彼らはたちまち大きな成功をつかんだ。これまでのところ、ダイヤモンドの製造数と販売数は、四半期ごとにほぼ倍増する勢いで伸長が続いている。

その目標を達成するため、2019年初めには第2の製造施設がワシントンに設立された。そのタイミングは完璧なものに思われた。フロスト&サリバン社のアナリストによって、2015年にはすでにダイヤモンドの埋蔵量が枯渇へと向かい、21世紀半ばにも世界の天然ダイヤモンド生産量は10分の1に縮小するだろう、との予測がなされていたからだ。さらにダイヤモンド・ファウンドリーは、ダイヤモンド・メーカーとしてアメリカの連邦取引委員会からも支援を受けている。2018年7月には「今後、ダイヤモンドの発生過程によって名称に差異があってはならない」ということが決定され、以降「天然ダイヤモンド」という呼称は認められなくなった。さらに価格において、「地上で製造された」ダイヤモンドが高額であったのは過去の話となり、今では「鉱山で産出された」ダイヤモンドよりも30～40%安い価格で取引されている。

この「地上で製造された」ダイヤモンドのサステイナビリティには、顧客のみならず投資家も大いなる関心を寄せている。Twitter社のCEOであるエヴァン・ウィリアムズや俳優のレオナルド・ディカプリオといったさまざまな分野における著名人が、同社へ約1億ドルを投資した。映画『ブラッド・ダイヤモンド』において主演を務めたディカプリオは「ダイヤモンド・ファウンドリーへ投資していることを誇りに思っている」と話している。「ここアメリカで本物のダイヤモンドが作られることで、ダイヤモンド鉱山による人や環境への悪影響はなくなるでしょう」と自説を述べるマーティン・ロッシュアイゼンの日常の仕事は、もはやデスクの上だけではない。「私はダイヤモンドの生産現場で過ごし、生み出された物を顧客へと提供することで、多くのセレブリティのサポートをしているのです」とドライに語る彼は、成果を着々と積み重ねている。たとえば、2019年1月に行われたゴールデン・

グローブ賞の授賞式に臨んだ女優のパトリシア・アークエットは、受賞の際に349個ものダイヤモンドを散りばめたランの花のイヤリングを付けていた。このイヤリングを制作したのは、言うまでもなくダイヤモンド・ファウンドリーであった。

このシリコンバレーのダイヤモンド・メーカーが誇るテクノロジーは、ジュエリー・デザインの分野においても新たな可能性を生み出している。彼らは、当時Apple社の最高デザイン責任者であったサー・ジョナサン・アイブ、そして数々のプロダクト・デザインで名を馳せたマーク・ニューソンと共同でデザインを手掛け、ユニークなアクセサリを作り上げた。それが『THE (RED) DIAMOND RING』である。この作品は2018年12月初旬にオークションへと掛けられ、461,250ドルという価格で落札されている。

ダイヤモンドの価値のすべては、カットにより決まる。

このアクセサリーの特別な点は、通常金属が使用されるリング部分に至るまで、すべてがダイヤモンドで成型されていることだ。その細密なファセットの数は約3,000にもものぼる。これだけのサイズと純度を誇るダイヤモンドは、まず自然界には存在しないだろう。プラズマ・リアクターを用いても、その製造にあたっては大きな壁が立ちはだかった。必要なサイズのダイヤモンド粒子がなかったため、原子から作り出さねばならなかったのである。ダイヤモンド・ファウンドリーのエンジニアはその巧みな技術と知識をフルに稼働させ、この問題を乗り越えた。そして最終的には、望み通りのサイズのダイヤモンドを製造することに成功したのであった。

その後も、この規格外の宝石をカットし研磨するために必要なものはすべて一から準備しなくてはならなかった。過去に世界最大級のダイヤモンドをカットした経験を持つアントワープ出身のカット職人にとっても、普段の業務とはかけ離れた作業である。この仕事のためだけに、ベルギーの工具メーカーに特注の工具を作らせたほどだ。リングの内側は最高の滑らかさを実現するため、ウォーター・ジェットと1マイクロ・メートルのレーザー・ビームを用いた複合加工機により、円筒状にカットされた。

ダイヤモンドの価値はカットにより決まる。なにより重要なのはその精度であり、ごくわずかでも狂いがあってはならない。100%の精度があつてこそ、ダイヤモンドは最高の輝きを放つのである。その点において、ダイヤモンド・ファウンドリーは自社の技術レベルの高さを自負しており、職人はその要求に確実に応える仕事をこなしている。世界で最も需要の多いブリリアント・カットは、39あるダイヤモンドのカット法のうちのひとつに過ぎない。ダイヤモンド・ファウンドリーの職人は、宝石をどんな特殊な形にも加工できる技術と精度を持っている。

マーティン・ロッシュアイゼンにとって、もはや叶えられない望みなどはない。それを知った上で、「故郷ドイツからのもので、何か足りないものはないか」と尋ねると、彼はこう即答した。「ニュルンベルクのソーセージだね。バイエルン州は、あれをすぐにでも全世界に輸出できるよう製造者に働きかけるべきだよ」と。

* Google および Google ロゴは Google LLCの登録商標です。

革新のテクノロジーは、 駆る者の心を揺さぶり、突き動かす。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペにおいて、
革新的であることは目的ではありません。
革新とは、かつてない驚きや感動を呼び覚まし、
忘れがたい体験としてその心に刻むという、
ただひとつの目的のためにあるのです。

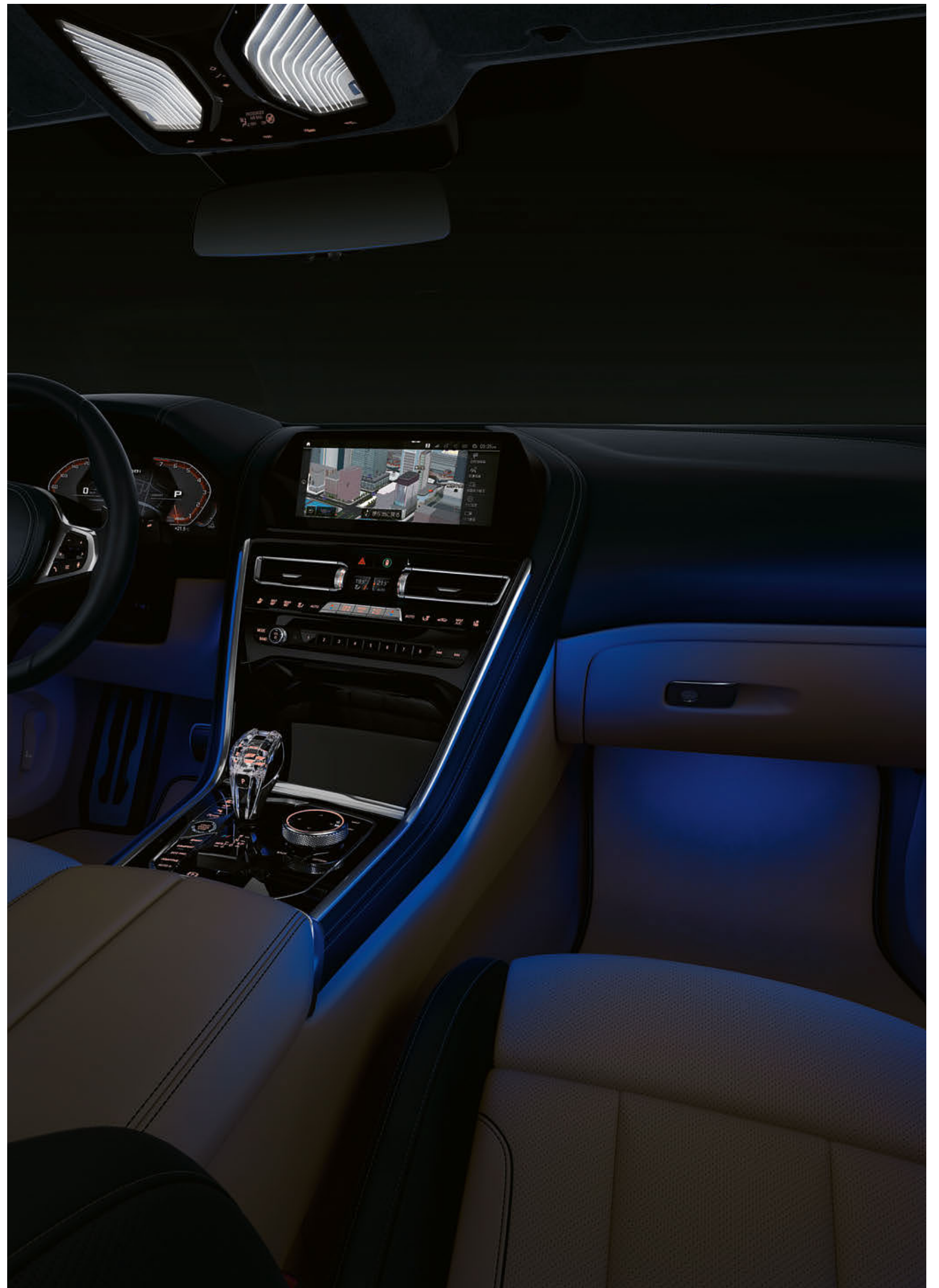
すべてのインフォメーションを、直観的に把握する。
BMWライブ・コックピット。

時代を先取りするラグジュアリー。
BMWライブ・コックピットは、ステアリング・ホイールの奥に配置された
12.3インチの高解像度インフォメーション・ディスプレイと、
センター・コンソール上にある10.25インチのコントロール・ディスプレイで
構成されています。ここには運転に必要なあらゆる情報が
鮮明かつ明快に表示されます。同時に、ドライバーが常に前方の
道路状況に集中できるよう装備されたBMWヘッドアップ・ディスプレイが、
さまざまな情報をドライバーの視界内に直接表示します。



先進性を、意のままに。
BMWオペレーティング・システム7.0。

BMWライブ・コックピットに搭載された、革新的な
BMWオペレーティング・システム7.0。操作の手段を個別に設定できるため、
音声コントロール、タッチ・スクリーン、iDriveコントローラーを利用して、
より直観的な操作が可能になります。そのために、iDriveコントローラーの
機能も拡張されました。たとえば、アプリなどすべてのデジタル・サービスを
直接選択することができます。BMWライブ・コックピットは
カスタマイズすることも可能です。メイン・メニュー画面を調整することにより、
常にドライバーあるいは同乗者の好みに合わせたコンテンツが
中央に表示されるようになります。





極限の鼓動。
V型8気筒 M ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンの類稀なるパワーは、その咆哮が証明する。

そのV8は、他を圧倒する。

響き渡るエンジン・サウンドは、常に真実のみを語ります。その音が低く重厚なほど、秘められたパワーは大きくなるのです。ニューBMW M850i xDrive グラン クーペのために、BMWのエンジニアは特に高性能なエンジンを作り上げました。それが、比類なき個性と力強いサウンドを奏でるV型8気筒 M ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンです。最高出力390kW〔530ps〕、最大トルク750Nm〔76.5kgm〕を誇るこのエンジンは、どのような過酷な状況も余裕をもってクリアします。しかしこのモデルにとって、強大なパワーそれ自体に価値はありません。重要なのは、そのパワーをいかに卓越した性能へと昇華させ得るかということです。その証拠に、0-100km/h加速は3.9秒*を記録します。誰もが息を呑むほどに、すべての想像を上回る存在。それがニューBMW M850i xDrive グラン クーペなのです。

絶対的な
パフォーマンスのために。
妥協なく組み上げられた
そのエンジンを通して、
物理的な質量は
抑えがたい高揚感へと
変化する。



想像を絶するパフォーマンス、 ニューBMW M850i xDrive グラン クーペ。

このクルマに宿る傑出した性能を余すところなく体験し、愉しみ尽くすことこそが、特別な体験へのファースト・ステップです。スポーツカーならではの性能を完璧に乗りこなすことで、ドライバーとしての卓越した技量が示されます。あなたの情熱と可能性を限界まで引き出す一台。それが、ニューBMW M850i xDrive グラン クーペなのです。

あらゆるコーナーを征する。

真のスポーツカーであるならば、エキサイティングなフィールをさらに増幅させることは可能でしょうか。その疑問に答えを示すのが、インテリジェント4輪駆動システムxDriveとMスポーツ・ディファレンシャルです。この2つの組み合わせが、コーナー出口における加速時に最大限のトラクションと俊敏性をもたらします。さらにスポーティかつ快適な走行をお望みなら、アダプティブ M サスペンション・プロフェッショナルという選択肢があります。タイトなコーナーの連続においても、最高の安定性と最適なロード・ホールディングを実現。その結果、ドライバーは未知なるフィールを味わえるだけでなく、運転テクニックに自信を与える的確なドライビング・コントロールも、その手で実感することができます。ニューBMW M850i xDrive グラン クーペが、スポーツカーのトップに君臨する所以です。

いかなる路面であっても、極めて困難なコーナリングにおいても。
アダプティブ M サスペンション・プロフェッショナルは、アクティブ・スタビライザーにより、そのパフォーマンスを証明する。



390kW

〔530ps〕最高出力

3.9秒*

0-100km/h

4,394cc

総排気量

750Nm

最大トルク

*ヨーロッパ仕様車値（自社データ）

至高のFRモデル、 ニューBMW 840i グランクーペ。

純粋なるスポーツ・ドライビングの愉悅。ニューBMW 840i グランクーペは、FR（後輪駆動）特有の俊敏性極まるドライブ・フィールを重んじる人のための一台です。このモデルでは、FRでしか味わえないエキサイティングかつスポーティな走りを存分に愉しむことができます。

その走りは、スポーツカーの新たな地平へ。

ニューBMW 840i グランクーペは、初めて触れたその瞬間から、スポーツカーを愛するすべての人の胸を高鳴らせます。このモデルが発するすべてのパワーは、アクセル・ペダルを踏むと同時に快いサウンドを奏でる直列6気筒BMWツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンによりもたらされます。その力強いトラクションから分かるように、エンジンは極めて加速性に優れると同時に高回転域に至るまで卓越した性能を発揮。BMWエンジンの非凡なる特性をすべて備えています。選択したドライビング・モードに応じて、ダイナミックな走行から最大限にスポーティな走行までを自在に体験することができます。そしてその体験は、ドライブを彩るエンジン・サウンドによりさらに印象的なものとなるでしょう。

後輪駆動ならではの力強い加速、沸き立つアドレナリン。

ビュア・スポーツの愉悅を心ゆくまで堪能するなら、ニューBMW 840i グランクーペが最適な選択肢と言えるでしょう。なぜなら、このモデルはパワフルなエンジンの全駆動力を、余すところなくリヤ・アクスルへと伝達するからです。車両総重量の軽量化と最適化された重量配分により一切の妥協なく仕上げられた洗練のFRモデルには、感動的なパフォーマンスと最大限のダイナミクスが確保され、レーシングの興奮を思いのままに味わうことができます。

250kW

[340ps] 最高出力

5.2秒*

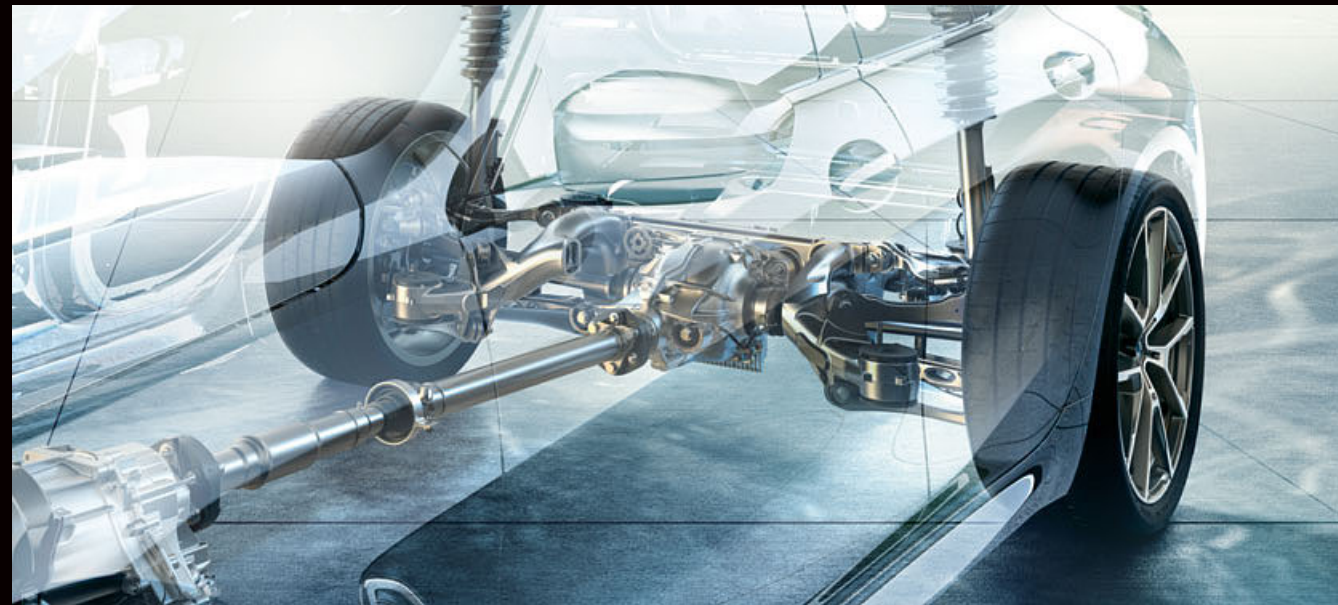
0-100km/h

2,997cc

総排気量

500Nm

最大トルク



究極のスポーティ・ディーゼル、 ニューBMW 840d xDrive グランクーペ。

妥協なきテクノロジーの結晶。ニューBMW 840d xDrive グランクーペは、最新のプレミアム・ディーゼル・エンジンとインテリジェント 4 輪駆動システムxDriveの組み合わせによって、優れた効率性と道を選ばない走りのアドバンテージを発揮します。

その効率とパフォーマンスをさらなる次元へ。

新世代の直列6気筒BMWツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンが、あらゆる路上で、あらゆる瞬間にニューBMW 840d xDrive グランクーペの洗練されたパワーを実感させます。新開発のシーケンシャル・ツイン可変ジオメトリー・ターボチャージャーを搭載し、低回転域から強大なトルクを発生。低速時にはストレスのない軽やかな走りを、高速時には静粛性にも優れた優雅でゆとりある走りを堪能することができます。効率的なパワー供給と優れた燃料消費量、そして排出ガスの大幅な低減。すべてを叶える最高峰のディーゼル・ユニットが、新次元のパフォーマンスをもたらします。

悠然と地平を越えてゆく、xDrive。

ニューBMW 840d xDrive グランクーペの揺るぎないパフォーマンスを支えるのが、インテリジェントな4 輪駆動システム xDriveです。さまざまな条件によって変化する路面状況に対応し、常に卓越したトラクションを実現。ステアリングの切れ角やホイールの回転速度などの車両データからオーバーステアやアンダーステアなどの危険性を察知すると、電子制御式多板クラッチを用いて、前後アクスルへ瞬時のうちに駆動力をフレキシブルに配分し、最適なロード・ホールディングを確保します。トラクション、走行安定性といった4輪駆動の長所と、BMWの伝統である駆けぬける喜びをともに叶えます。

235kW

[320ps] 最高出力

5.1秒*

0-100km/h

2,992cc

総排気量

680Nm

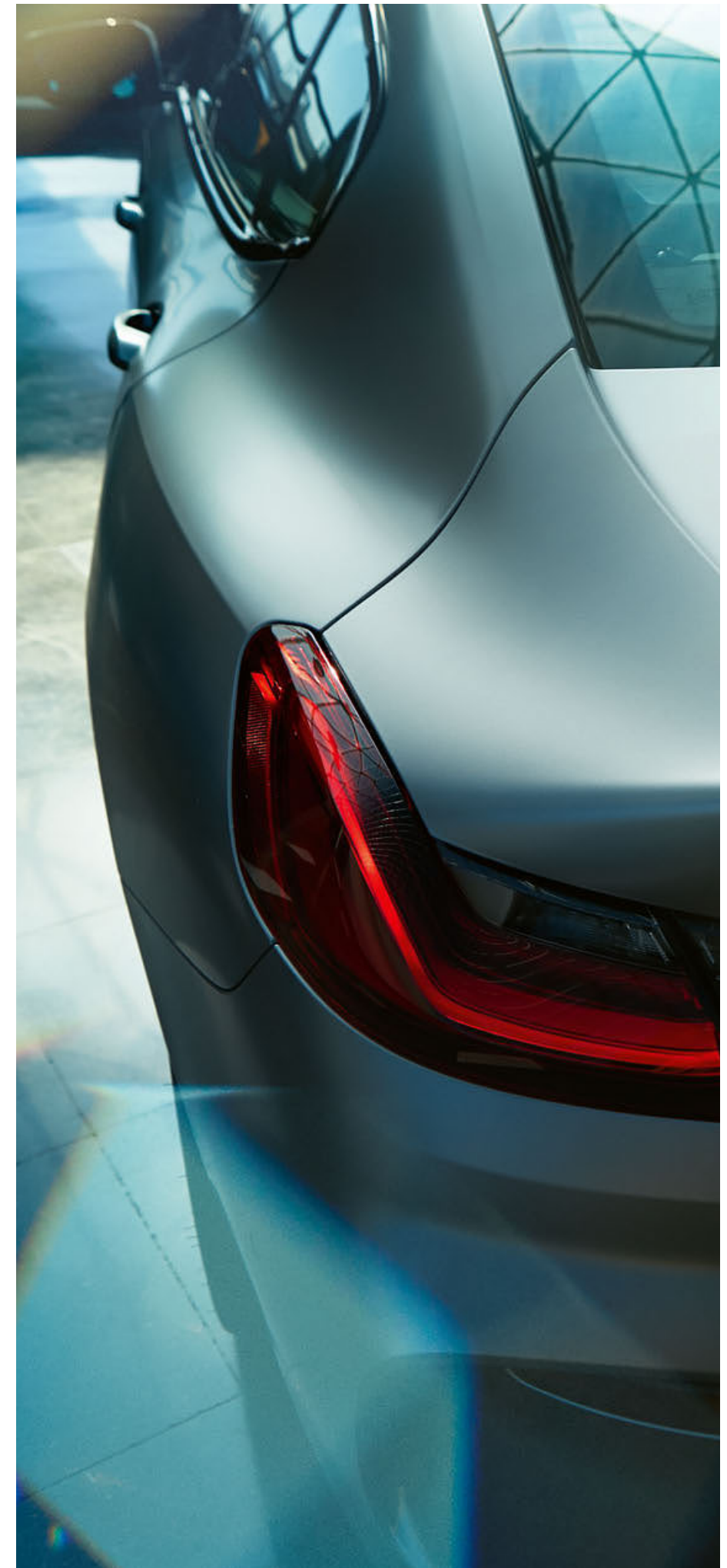
最大トルク

*ヨーロッパ仕様車値（自社データ）

3

エモーションを具現化する ためのイノベーション。

思考をめぐらせ、アイデアに磨きをかけ、
ノウハウを極限まで追求するように。
革新的な技術を開発し、快適性や効率を高め、
卓越したパフォーマンスを実現していく。
しかしそれは、知識や能力、先駆者としての
偉業を誇示するためではない。
「駆けぬける歓び」という、ただひとつの情熱を
具現化するために挑み続けるのだ。
そして今、研ぎ澄まされたテクノロジーが、
限らないエモーションへと昇華する。
Bayerische Motoren Werkeという存在によって。



最高のエンターテインメントのための、 最先端のコネクティビティ。

コネクティビティとインフォテインメント

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペは、スマートかつ革新的な方法であなたの毎日を便利なものにすると同時に、あらゆるドライブを素晴らしい体験にする最先端のデジタル・サービスの数々を提供します。

真の個性は、内に宿る。

BMWインテリジェント・パーソナル・アシスタント (AI音声会話システム)。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペにおいて、BMWインテリジェント・パーソナル・アシスタントは、BMWオペレーティング・システム7.0を頭脳とする極めて知的でスマートなパートナーと言えるでしょう。「OK, BMW」またはご自身で設定した言葉で呼びかければ、あとは自然な会話を通じてクルマのさまざまな機能を直観的に制御することができます。さらにその際、この優秀なアシスタントはマイクروفオンの音のとらえ方によって、ドライバーと助手席乗員のどちらが話しているかまでを認識します。使用するたびにBMWインテリジェント・パーソナル・アシスタントはあなたのことを知り、学習してゆきます。このようにして、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペは少しずつ「あなただけのクルマ」になってゆくのです。



あなたが望む時、あなたに最適な環境を。

エクスペリエンス・モード。

BMWインテリジェント・パーソナル・アシスタントは、あなたの気分に合わせたケアも行います。疲れている時にはエネルギッシュな気分になれるように、ストレスが溜まった1日の終わりにはリラックスできるように、車内を最適な環境に調整してくれる革新的なエクスペリエンス・モードがあります。アンビエント・ライトやエア・コンディショナー、サウンド・システムなどによって室内空間をまるで管弦楽のように完璧に演出することで、あなたが望むシチュエーションを思いどおりに体験できるようサポートしてくれるのです。「OK, BMW. エクスペリエンス・モードを起動して。」と呼びかければ、優秀なアシスタントはすぐに、この体験のためのプログラムをスタートさせます。





あらゆる局面で 卓越したサポートを。

ドライビング・アシスト

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペに搭載される
インテリジェントなドライビング・アシスト・システム、
BMW Personal CoPilotはただひとつのこと、
すなわち、いかなる時にもドライバーが純粋なる喜びを感じ、
高揚感を味わえるようにすることを目的としています。

必要な時に、必要なアシストを。 最先端の運転支援テクノロジー。

目まぐるしく変化し続ける状況の中で、人は常に解放されたいと願っています。
革新的なBMW Personal CoPilotは走行時にも駐車時にも
同じように、最適なサポートを提供します。単調な運転が続く時や、
渋滞や認識しづらい状況では、ドライビング・アシスト・プロフェッショナル*¹に
含まれるステアリング&レーン・コントロール・アシスト*²が
必要に応じてアクセル、ブレーキ、ステアリングを自動的に操作し、
先行車との車間距離を維持しながら
常に車線の中央を走行するようにサポートします。
また、リバース・アシスト／後退時ステアリング・アシスト機能*³は、
狭い駐車スペースや道路などで後退時のストレスからあなたを解放します。
35 km/h以下の走行時に、直近50mのドライビング・ルートを自動的に記録。
必要な時にはこれまでドライブしてきたルートに沿って
ステアリングを自動的に操作しながら後退できるようにします。
ドライバーはステアリング操作を気にする必要がなく、
車両の周囲の状況に集中できるようになります。
これ以外にも数多くの機能が搭載されていますが、
それらの目的はひとつです。
ニューBMW 8シリーズ グラン クーペに乗るあなたの時間を、
快適かつ安全な、そしてひととき大きな喜びで満たすことに他なりません。



ストレスをリラックスへと変える。 高速道路渋滞時ハンズ・オフ・アシスト*⁴。

高速道路*を走行中、一定の条件下であればアシスト・システムを
起動させることにより、ドライバーがステアリングから手を離しても、
クルマがステアリングを自動的に操作しながら運転を継続します。
さらに先行車との車間距離を保ったまま、車両停止や再加速も
含んだアクセル／ブレーキ操作を自動で行いながら追従走行を継続。
渋滞時におけるドライバーへの負荷を大幅に低減させます。

* 高速自動車国道法に定める「高速自動車国道」および
「指定都市高速道路」に分類される道路。

- ※ ご使用の前には、取扱説明書にて各機能の原理や操作方法を必ずご確認ください。運転者には、いかなる場合でも安全運転を行う義務があります。
本機能は、運転者が責任を持って安全運転を行うことを前提とした「運転支援技術」であり、運転者に代わって車が自律的に安全運転を行う、
完全な自動運転ではありません。システムの認識性能には限界があるため、路面状況や気象条件等によってはシステムが作動しない場合や、
不適正にまたは理由なく作動する可能性があります。そのため、安全確認や運転操作をシステムに委ねる運転は、重大な事故につながる危険が
あります。常にご自身の責任で交通状況に注意し安全運転を心がけてください。
- *1: 前車接近警告および衝突回避・被害軽減ブレーキは5-85km/h、歩行者検知機能は5-65km/hでの走行時に作動します。
 - *2: 完全な自動運転はできません。少なくともいづれかの手をステアリング・ホイールのリムに添えている状態で作動するもので、完全に手が
ステアリング・ホイールから外れると警告音が鳴り、一定時間後にアシスト機能を停止します。
 - *3: 完全な自動運転はできません。ドライバーは進行方向および周囲へ絶えず注意を払うとともに、緊急時などシステムが要求した場合、
直ちにハンドルを確実に操作することが可能な状態を保つ必要があります。
 - *4: 完全な自動運転はできません。システムは状況が作動条件を満たさなくなった場合、安全のため直ちに作動を中断します。また、ドライバーは
進行方向および周囲へ絶えず注意を払うとともに、緊急時などシステムが要求した場合、直ちにハンドルを確実に操作することが可能な状態を
保つ必要があります。

スポーツカーと過ごす毎日へ、 ようこそ。

快適性と機能性



すべてのシートが、ファースト・クラス。

ニューBMW 8シリーズ グラン クーペは、他のスポーツカーには通常期待できないような快適性を実現します。あらゆるドライビング・シーンを、ドライバーはもちろん、助手席、そして後席の乗員にとっても極めて特別な体験へと変えるのです。たとえば、フロント・シートとリヤ・シートは個別に温めることができます*。さらに、スポーツカー然としたダイナミックな走行によって思いがけず気持ちが上がった時には、4ゾーン・オートマチック・エア・コンディショナー*が、それぞれのシートごとに心地よい温度へとクール・ダウンします。ニューBMW 8シリーズ グラン クーペにおいて快適性を語る際の単位は、もはやシートの列ではなく、乗員一人ひとりなのです。

スポーティさ極まる個性と日常における実用性。ニューBMW 8シリーズ グラン クーペは、快適性と機能性を高次元で融合。さまざまな要求を満たすだけでなく、望む以上の魅惑的なドライビング体験を約束します。

新たな空間が、今、開かれる。

自らの時間を、最大限有効に使うために。ニューBMW 8シリーズ グラン クーペでは、考えぬかれた機能性が日常のドライブにも発見や感動をもたらします。40:20:40の分割可倒式リヤ・シートを備えたスルーローディング・システムは、トランク・ルームからロック解除が可能。簡単かつフレキシブルにスペースを広げることができるため、追加の荷物や特にかさばる物を載せることを極めて容易なものにします。

*モデルにより装備の設定が異なります。



4

あなたにとってのゴールは、
あなたが信じる道の先にある。

完璧なマテリアル —
手作業によって丹念に仕上げられ、
この上なく巧緻で、エクスクルーシブ。
魅惑的なカラーとフォルムは
あなたの瞳を輝かせ、
その美意識とこだわりを
どこまでも満たしてゆく。
卓越したデザインが導く、
新鮮な感動と深い歓びに満ちた世界。
Bayerische Motoren Werke。



BMW INDIVIDUAL.

個性を映す、洗練の極致。



BMW Individual タンザナイト・ブルー・メタリックのボディ・カラーは、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペの社会的でスポーティな性格を引き立てます。美しいエフェクトをもたらすシリリック顔料は、メタル・フロップが加わることによってその名のような宝石を思わせる輝きを生み出します。日光に照らされることでその効果はよりいっそう高まります。



BMW Individual アッシュ・ブラック・シルバー・エフェクト・ハイグロス・ファイン・ウッド・トリム。その名称から、この特別なインテリアにどれほどの技巧と情熱が込められているかを感じ取ることができます。



妥協なきスポーティネスを、揺るぎなき美学によって解釈したBMW Individual フル・レザー・メリノ。アイボリー・ホワイトとタルトゥーフォのバイ・カラーが、コックピットに格別なる気品とラグジュアリーを添えます。

究極の美を追い求めるビジョンほど、個性を雄弁に語るものではありません。BMW Individualは、そのビジョンから現実を創り出します。この世界では、想像し得ることはすべて実現します。あなたの好み、そしてあなたの想像力次第です。並外れた専用のオプションからお選びいただくか、あるいはインスピレーションの赴くままに、エクステリアやインテリアをカスタマイズしてください。BMW Individualを通じて、あなただけのパーフェクトな一台が現実のものとなるのですから。

お気に入りの色をまえば、 さらなる喜びが生まれる。

ボディ・カラーの世界

タンザナイト・ブルー、アヴェンチュリン・レッド、
ピュア・メタル・シルバー、そしてカーボン・ブラック。
ニューBMW 8シリーズ グラン クーペのために用意された
魅力的なメタリック・カラーの中から自分にぴったりの一色を選ぶ贅沢。
どのボディ・カラーをチョイスしても、あなたの情熱と個性、
そして妥協なきダイナミクスを表現する一台に仕立てることができます。



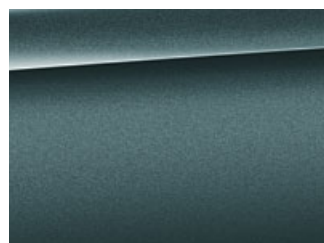
ソリッド・カラー
300 アルピン・ホワイト



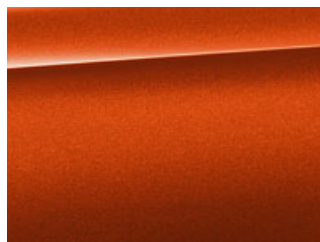
メタリック・カラー
A96 ミネラル・ホワイト



メタリック・カラー
C2Y ブルーストーン



メタリック・カラー
C35 ブルー・リッジ・マウンテン*1



メタリック・カラー
C1X サンセット・オレンジ



メタリック・カラー
475 ブラック・サファイア

BMW INDIVIDUAL



メタリック・カラー
490 プリリアント・ホワイト



メタリック・カラー
490 フローズン・プリリアント・ホワイト



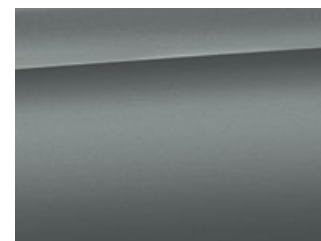
メタリック・カラー
490 ピュア・メタル・シルバー



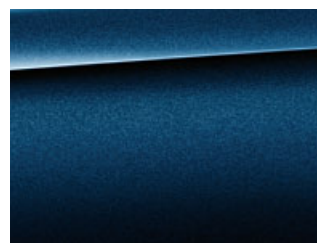
メタリック・カラー
490 フローズン・カシミア・シルバー



メタリック・カラー
490 フローズン・ダーク・シルバー



メタリック・カラー
X1D フローズン・ブルーストーン



メタリック・カラー
C3Z タンザナイト・ブルー



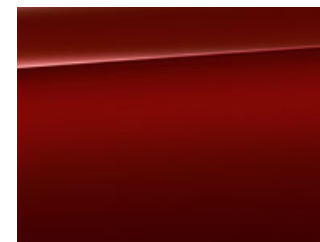
メタリック・カラー
490 フローズン・アークティック・グレイ



メタリック・カラー
490 フローズン・ダーク・ブラウン

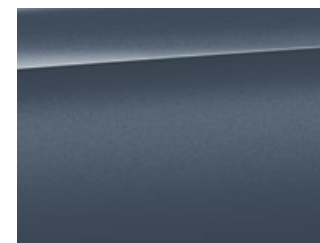


メタリック・カラー
C36 ドラバイト・グレイ

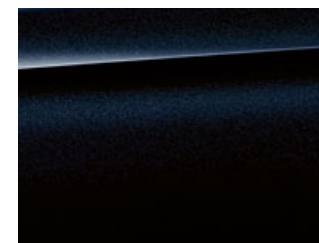


メタリック・カラー
X1C アヴェンチュリン・レッド

M SPORT



メタリック・カラー
C38 バルセロナ・ブルー*2



メタリック・カラー
416 カーボン・ブラック*2

ここではニューBMW 8シリーズ グラン クーペでお選びいただける、多彩なカラーと素材のバリエーションをご紹介します。お好きな色を選択したり、豊富な素材との組み合わせを愉しみながら、あなたの個性にぴったりの一台をコーディネートしてください。BMW Individual は、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペの魅力グレードアップさせます。気品と風格に溢れたラインアップの中から、あなたの感性を表現する理想の組み合わせをお選びください。ただし、これらのサンプルはカラーや素材のイメージをお伝えるもので、印刷の都合上、実際の色と異なる場合があります。詳しくはお近くのBMW正規ディーラーにお問い合わせください。実物により近い色をご覧ください。オリジナル・カラー・サンプルをご用意しております。

*1: Standardにのみ設定可能です。
*2: M Sport, M850i xDriveにのみ設定可能です。

※納車までにお時間をいただく場合があります。BMW Individualの詳細につきましては、BMW正規ディーラーにお問い合わせください。

自らのスタイルを映し出すための、 最も個性的な方法。

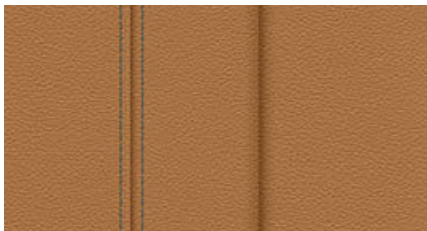
インテリア・カラーの世界

たとえば、アイボリー・ホワイト／ナイト・ブルーのフル・レザー・メリノとピアノ・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリムを組み合わせるか、それとも、選りすぐられた他の組み合わせにするか。魅力的な色彩と上質な素材が調和した、感性に心地よいインテリアが、すべてのドライブ・シーンをパーフェクトにコーディネートします。

シート・マテリアル&カラー



ヴァーネスカ・レザー
MAEX アイボリー・ホワイト*1
インテリア・カラー：アイボリー・ホワイト



ヴァーネスカ・レザー
MARI コニャック*1
インテリア・カラー：ブラック

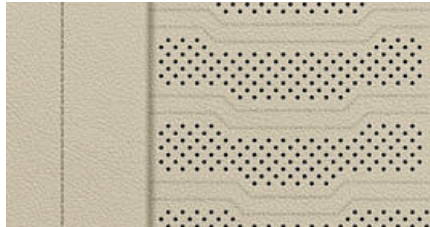


ヴァーネスカ・レザー
MASW ブラック*1
インテリア・カラー：ブラック

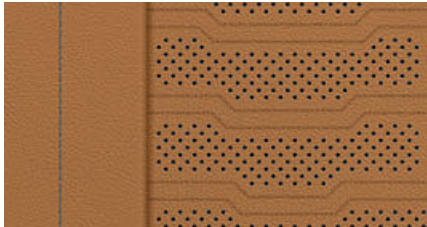


エクステンド・レザー・メリノ
LKMI ブラック (M/バイピング付)*2
インテリア・カラー：ブラック

BMW INDIVIDUAL シート・マテリアル&カラー



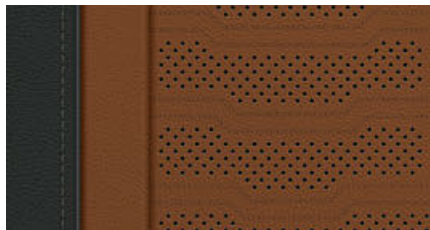
エクステンド・レザー・メリノ
VAEX アイボリー・ホワイト*2
インテリア・カラー：アイボリー・ホワイト



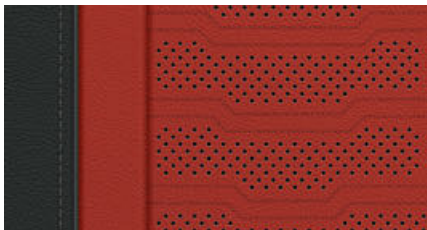
エクステンド・レザー・メリノ
VARI コニャック*2
インテリア・カラー：ブラック



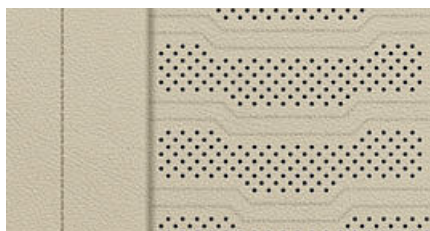
エクステンド・レザー・メリノ
VAHX ナイト・ブルー／ブラック (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：ブラック



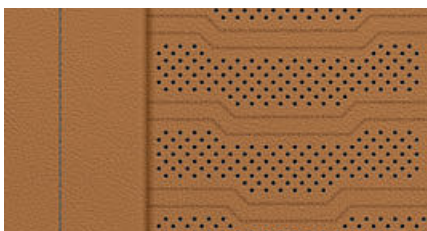
エクステンド・レザー・メリノ
VAHY タルトゥーフオ／ブラック (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：ブラック



エクステンド・レザー・メリノ
VAHZ フィオナ・レッド／ブラック (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：ブラック



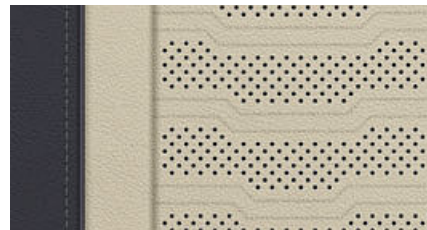
フル・レザー・メリノ
ZBEI アイボリー・ホワイト*2
インテリア・カラー：アイボリー・ホワイト



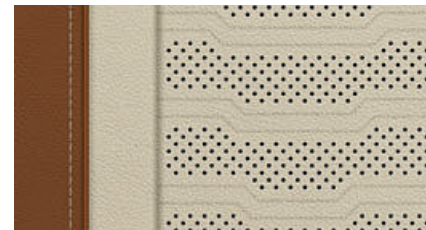
フル・レザー・メリノ
ZBSW ブラック*2
インテリア・カラー：ブラック



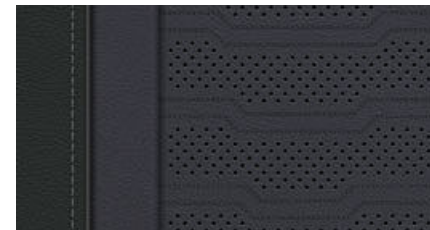
フル・レザー・メリノ
ZBSW ブラック*2
インテリア・カラー：ブラック



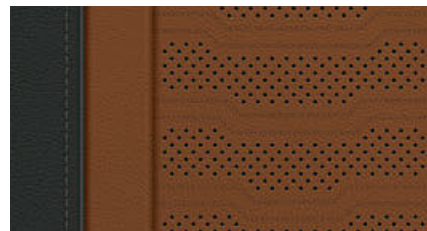
フル・レザー・メリノ
ZBEI アイボリー・ホワイト／ナイト・ブルー (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：アイボリー・ホワイト



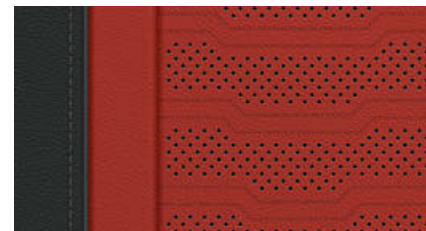
フル・レザー・メリノ
ZBEJ アイボリー・ホワイト／タルトゥーフオ (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：タルトゥーフオ



フル・レザー・メリノ
ZBHX ナイト・ブルー／ブラック (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：ブラック

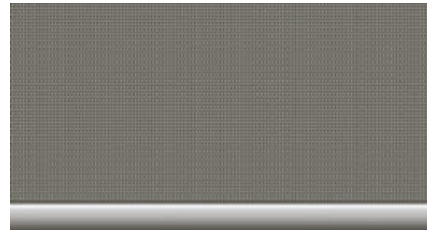


フル・レザー・メリノ
ZBHY タルトゥーフオ／ブラック (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：ブラック



フル・レザー・メリノ
ZBHZ フィオナ・レッド／ブラック (バイ・カラー)*2
インテリア・カラー：ブラック

インテリア・トリム



4KM ダーク・アルミ・メッシュ・エフェクト・トリム／
パール・クローム・ハイライト*1



4GP ステンレス・スチール・ファブリック・トリム／
パール・クローム・ハイライト*2

BMW INDIVIDUAL インテリア・トリム

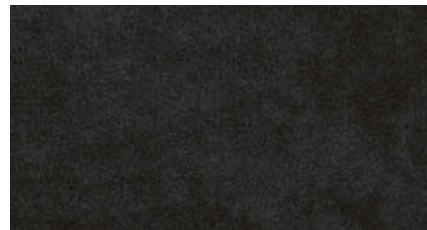


4ML ピアノ・フィニッシュ・ブラック・トリム／
パール・クローム・ハイライト

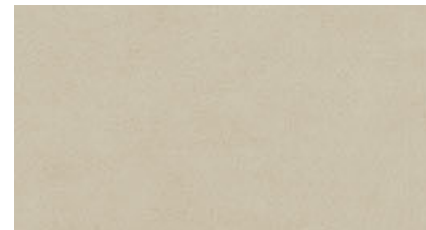


4WX アッシュ・ブラック・シルバー・エフェクト・
ハイグロス・ファイン・ウッド・トリム／
パール・クローム・ハイライト*3

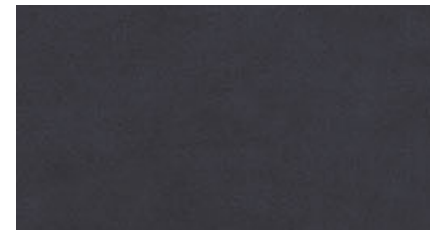
BMW INDIVIDUAL ルーフ・ライニング



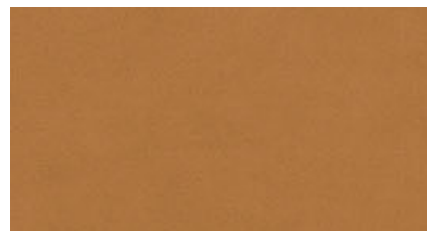
776 アルカンタラ・アンソラジット*2



XD5 アルカンタラ・アイボリー・ホワイト*2*4



XD5 アルカンタラ・ナイト・ブルー*2*5



XD5 アルカンタラ・コニャック*2*6

*1: Standardにのみ設定可能です。
*2: M Sport, M850i xDriveにのみ設定可能です。
*3: 自然素材を使用しているため、継ぎ目が生じる場合があります。
*4: BMW Individual フル・レザー・メリノ・インテリア アイボリー・ホワイト | アイボリー・ホワイト [ZBEX] または BMW Individual フル・レザー・メリノ・インテリア (バイ・カラー) アイボリー・ホワイト／タルトゥーフオ | タルトゥーフオ [ZBEJ] との組み合わせでのみ設定可能です。
*5: BMW Individual フル・レザー・メリノ・インテリア (バイ・カラー) アイボリー・ホワイト／ナイト・ブルー | アイボリー・ホワイト [ZBEI] との組み合わせでのみ設定可能です。
*6: BMW Individual フル・レザー・メリノ・インテリア コニャック | ブラック [ZBRI] との組み合わせでのみ設定可能です。
※納車までにお時間をいただく場合があります。BMW Individualの詳細につきましては、BMW正規ディーラーにお問い合わせください。

走ることを 心から愉しむ空間。

確かなクオリティ。普遍の輝き。

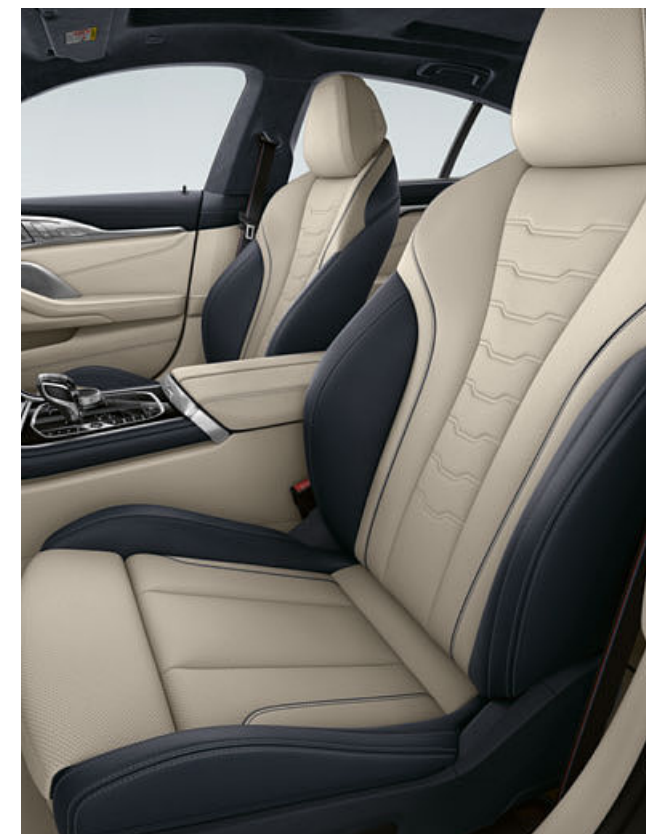


控えめな表情のなかに、時代の流れに左右されない不変の価値が宿る。
BMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリム*1。

アイボリー・ホワイト/ナイト・ブルーの
BMW Individual フル・レザー・メリノ*1に、いずれも
ナイト・ブルーのBMW Individual アルカンタラ・
ルーフ・ライニング*1とマルチファンクション M スポーツ・
レザー・ステアリング・ホイール*2を組み合わせれば、
インテリアはラグジュアリーかつスタイリッシュなものとなり、
そのスポーティな表情はよりいっそう強調されます。

*1：オプション

*2：モデルにより装備の設定が異なります。



パーフォレーテッド加工やコントラスト・ステッチを組み合わせた
BMW Individual フル・レザー・メリノ*1の精密なステッチ・パターンは、
ナイト・ブルーのBMW Individual アルカンタラ・ルーフ・ライニング*1の下に広
がる空間に類稀なるアクセントを添える。そしてシート・クッションの
バイ・カラーがそのダイナミックな輪郭を際立たせ、
鮮烈なる印象をもたらす。



鋭く、硬質。 紛れもない強烈な個性。

その空間は、かつてない歓びを導く。



ブラックのBMW Individual フル・レザー・メリノ^{*1}、そしてアンソラジットのBMW Individual アルカンタラ・ルーフ・ライニング^{*1}が、モータースポーツへの静かなる情熱を届けます。タフな印象のステンレス・スチール・ファブリック・インテリア・トリム^{*2}とスポーティネスにあふれたインテリアを組み合わせることにより、ここに純粋なるスポーツカーが完成するのです。

見た目だけでなく、触感においてもスポーティ。
魅力的なステンレス・スチール・ファブリック・インテリア・トリム^{*2}。



ブラックのBMW Individualフル・レザー・メリノ^{*1}は非常に洗練された印象をもたらすと同時に、ダイナミックかつ稀少な存在感を漂わせている。

*1：オプション
*2：モデルにより装備の設定が異なります。

とどまることなく、 魅了し続ける。

瞳に焼きつく、鮮烈なコントラスト。

炎と大地のように。フィオナ・レッド／ブラックのBMW Individual フル・レザー・メリノ^{*1}は、その独特の色調によりあらゆる視線を集めます。ダイナミックでエキサイティングな存在感を示すマルチファンクション・シート^{*2}と、深みのある輝きを放つハイグロス仕上げのBMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリム^{*1}が空間のなかで響きあい、心を揺さぶるほどの魅惑的な表情を作り出します。その胸のときめきは、ニューBMW 8シリーズ グラン クーペにおいてはごく当たり前のことなのです。



深遠なる艶めき。チューリップ・ウッドを使用したBMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリム^{*1}。



厳選されたレザーの圧倒的な品質と端正なステッチ・パターン、そして表情にメリハリをつけるコントラスト・ステッチが特徴的なフィオナ・レッド／ブラックのBMW Individual フル・レザー・メリノ^{*1}。アンソラジットのBMW Individual アルカンタラ・ルーフ・ライニング^{*1}とともに、ラグジュアリーでありながら大胆さにも満ちた独自の雰囲気漂わせる。





プロダクトに関するさらに詳しい情報は、こちらをご覧ください: www.bmw.co.jp
BMWに関するお問い合わせは、BMWカスタマー・インタラクション・センターへ。
年中無休 受付時間 9:00am~7:00pm (平日) / 9:00am~6:00pm (土日祝)
0120-269-437

本カタログに記載の諸元やデータおよび写真は、日本で販売されるモデルとは細部で異なる場合があります(ヨーロッパ仕様車の写真を含みます)。
また、一部オプションを含みます。
詳細に関しましては、お近くのBMW正規ディーラーまでお問い合わせください。

記載の事項および写真の著作権は、BMW AG(ドイツ)およびビー・エム・ダブリュ株式会社に帰属します。無断転載を禁じます。
411 008 028 70 12020 CB. Printed in Germany 2020.

掲載モデル
NEW BMW M850i xDRIVE GRAN COUPÉ
エンジン: V型8気筒DOHC (M ツインパワー・ターボ)
最高出力: 390kW (530ps)
ホイール: 20インチ M ライト・アロイ・ホイール Y スポーク・スタイリング728M
バイ・カラー (セリウム・グレー)
ボディ・カラー: BMW Individual フローズン・ブルーストーン (オプション)
シート・マテリアル&カラー: BMW Individual フル・レザー・メリノ
(アイボリー・ホワイト/ナイト・ブルー) (オプション)
インテリア・トリム: BMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・トリム (オプション)

訂正のご案内

THE 8 GRAN COUPÉ.

本カタログの掲載内容につきまして、一部訂正がございますので、以下の通りご案内申し上げます。

● P61. BMW Individual ボディ・カラー

メタリック・カラー 490 フローズン・ダーク・ブラウン、ならびにメタリック・カラー 490 フローズン・アークティック・グレーは現在生産を中止しているため、設定不可となります。

ビー・エム・ダブリュ株式会社

1 2020 (07/30/2020)
61CAT10680A